

まちの話題



ISA City Topics



第 33 回菱刈剣道大会



1月9日、第33回菱刈剣道大会が、菱刈農業者トレーニングセンターで行われました。

県内外から88チーム（小学生男子34、女子21、中学生男子22、女子11チーム）が参加し、日頃の稽古の成果を競いました。

センター内には、若い剣士たちの気合いのこもった掛け声と竹刀で打ち込む鋭い音が響きました。

試合結果は次のとおりです。

【小学生男子の部】

優 勝 垂水武道館

準優勝 あさぎり翔成館

第3位 日当山剣道、出水剣友A

【小学校女子の部】

優 勝 出水剣友A

準優勝 垂水武道館A

第3位 出水剣友B

第3位 富隈剣道スポーツ少年団

【中学生男子】

優 勝 栗野中学校

準優勝 高岡中学校

第3位 高尾野中学校、隼人中学校

【中学校女子】

優 勝 高岡中学校

準優勝 栗野中学校A

第3位 野田剣道、武中学校

輝く未来を誓った成人式



新成人334人の門出を祝う「平成24年伊佐市成人式」が1月3日、伊佐市文化会館で開かれました。

新成人を代表し、山下健太さん（本城）と山下真理子さん（菱刈）が、今日という日を迎えた喜びと、支えてくれる人々への感謝の気持ちを語り、“輝く未来への誓い”を力強く宣言しました。

市長をはじめ来賓の皆さんとアトラクションに参加した「鼓動塾」、「伊佐市青年団」からの激励を受け、希望に満ちた若者たちが、新たな一歩を踏み出しました。



20th
大人への一歩を踏み出す

「十曾子どもの森 育ちあい事業」



市の委託を受けた「NPO 法人トータルサポートネットワーク」が、十曾青少年旅行村で進める「十曾子どもの森 育ちあい事業」では、子どもたちの自然体験活動に加えて、多目的建屋・ピザ窯・菜園コロニー（休憩所）・五右衛門風呂の製作を市民参加型で実施しています。

1月15日は、体験活動のひとつとして、作陶家の川野恭和さん（山野在住）指導のもと、伝統行事である“餅花（めのもち）飾り”をつくり、同日午後は、製作中の多目的建屋（ストローベイルハウス＝わらの家）の棟上げを体験しました。詳しくは、「十曾子どもの森事業ブログ」<http://jissokodomonomori.blog.fc2.com/> をご覧ください。

応援しましょう!!「手羽キング」



2010年度に続き2回目の開催となる、商店街のご当地グルメナンバーワンを決める「S-1 グルメグランプリ」に、今回初めて参戦した伊佐の「手羽キング」。県内10か所の地方大会と2月18、19日にかごしま県民交流センターである本大会の投票数の合算で総合グランプリが決まります。

手羽先の中に、伊佐米と「更生の素」を混ぜ合わせたご飯を詰め、特産の金山ネギと県産地鶏で作った「がね」のネタで包み揚げにし、仕上げに、黒酢の特性タレに漬けてあります。ぜひ、本大会会場で「手羽キング」を応援してください。

ボランティア活動



次の団体が、ボランティア作業を行ってくださいました。

- 株式会社 藤井建設
（大口南中校庭整備）
- 県ビルメンテナンス協同組合
（大口元気こころ館清掃）
- 高熊山緑の少年団と有志
（高熊山清掃）

寒い中の活動、ありがとうございました。

田中保育所へ鼓笛隊セットを貸与



1月17日、幼年消防用鼓笛隊セットが田中保育所へ貸与されました。

この鼓笛隊セットは、財団法人日本防火協会が地域における消防訓練や防火活動などの際のパレード等で活用されるようにと、宝くじ助成事業（平成23年度コミュニティ助成事業）で購入したものです。

貸与式では、田中保育所幼年消防クラブ員18人が、「防火の誓い」を元気よく宣誓しました。

次の2人が、永年にわたる功績が認められ、受賞されました。おめでとうございます。

農林水産省表彰

土地改良事業推進に貢献



永吉弘行さん（築地下・71歳）

日本スポーツ少年団表彰

伊佐柔道スポーツ少年団を指導



森好郎さん（牛尾・60歳）

“110番の日”



1月10日の「110番の日」に合わせ、「1日署長」のイベントが行われました。署長を務めたのは、山野西小6年の屋地稜斗さんと村上雄哉さん、羽月北小6年の大浦美里さんと中島彩乃さんの4人で、警察署長からの任命に緊張した様子でしたが、パトカー無線の通話に挑戦したり、日頃見ることのない警察手帳や手錠などに、興味津々でした。

久しぶりの「ハラメ打ち」



1月14日、下ノ木場自治会で「ハラメ打ち」が行われました。これは、新婚家庭の子どもを願う行事で、従来は男の子の行事でしたが、少子化の影響で女の子も参加し、「嫁じょを見いけ来ましたー」と、約10年振りに誕生した新婚さんの家庭を訪ね、山柿やかしの木などで拵えた“ハラメ棒”を振りながら「ハ〜ラメ、ハラメ…」と“ハラメ打ちの歌”を大声で唱えました。終了すると、新婚さんから、それぞれに餅やお菓子を貰い、にこにこ顔で引き上げて行きました。

協定調印式



◎ 昨年発生した口蹄疫で、畜産やその関連産業に甚大な影響を受けた伊佐市、えびの市、人吉市の3市は、12月21日、伝染病などが境界付近で発生した場合に、相互連携と情報共有で被害を最小限に抑えることを目的に「防疫業務に関する相互応援協定」を締結しました。

◎ 南日本新聞社と市教育委員会は12月20日、学校など教育現場での「新聞活用に関する協定」を締結しました。これで、新聞記事の学校新聞やホームページへの転載、教職員の研修資料としての複製・配布など授業以外でも使用できるようになります。